



秋篠宮皇嗣同妃両殿下にご説明をされる古田学長（左）

秋篠宮皇嗣同妃両殿下、日越大学ご来訪

2023年9月22日秋篠宮皇嗣同妃両殿下は、日越大学を訪れ、日越大学教員、学部及び大学院の学生との懇談をおこないました。

懇談では、まず、日経 STEAM2023 シンポジウム「学生サミット未来の地球会議」に参加した学部日本学プログラムの学生グループがパンデミックにおける衛生教育改善に焦点を当てたプロジェクトを提案し、グローバル賞を受賞した経験を共有しました。続いて、学部日本学プログラムおよび学部コンピュータサイエンス&エンジニアリングプログラムの学生グループが UNDP とユニクロ主催のデザインコンテスト「YOUth4RespBiz」において、持続可能なビジネスの未来を形成する若者の役割に焦点を当てたデザインを提案し、優勝を果たした経験を伝えました。また、先端工学・技術学部・研究科および学際社会科学学部・研究科の教員、大学院生、および学生を含むグループは、日越大学での研究活動を紹介しました。



教職員、在学生約200名によるお見送り

秋篠宮皇嗣同妃両殿下は、日越大学の学生たちの取り組みに興味深く耳を傾けられ、学生たちの世界的な問題への解決策を提供する活動に感銘を受けられたご様子でした。両殿下の日越大学のご来訪は学生にとって一生の思い出となりました。

今月号の内容

秋篠宮皇嗣同妃両殿下、
日越大学ご来訪

公明党 山口那津男代表、
日越大学ご来訪

UNDP とユニクロ主催のデザイン
コンテスト
「YOUth4RespBiz」で優勝

学部日本学プログラム1期生、
企業等でのインターンシップを
経験

「第一回ビジネス・マーケティング
コンテスト in Hanoi」に
参加

日本の大学との学生交流を実施

芙蓉グループからの寄付金の
活用

公明党 山口那津男代表、日越大学ご来訪

2023年8月23日、公明党代表の山口那津男参議院議員、浮島智子衆議院議員及び矢倉克夫参議院議員ら公明党訪問団ご一行が日越大学を来訪され、古田学長や教職員と面談をしました。その後行われた学生10名との懇談会では、学生は、日本語で、日越大学を選んだ理由と将来の夢を発表しました。山口代表は「同じ北東アジアに位置し、文化的共通性のある両国において、人の往来が更に活発化し、技術や文化を共に勉強しながら、この地域の経済が発展するとともに、地域が平和になることが一番大事なことだと思います。皆さんが自分の道を拓いて活躍していくことを私たちは大いに楽しみにしています。」との言葉を掛けられました。また、浮島議員や矢倉議員からも、ご自身の経験を踏まえた激励の言葉を頂きました。



山口代表と学生懇談会参加者

UNDP とユニクロ主催のデザインコンテスト「YOUth4RespBiz」で日越大学の学生チームが優勝 日越大学の2チームがトップ10に入賞

2023年8月16日、UNDP とユニクロが主催した“YOUth4RespBiz”デザインコンテストにおいてトップ10に日越大学から2チームが入賞し、学部日本学プログラムおよび学部コンピュータサイエンス&エンジニアリングプログラムの学生グループ“KiDs&Earth”チームが優勝しました。優勝したチームは“KiDs&Earth”「Kid will Shape the sustainable business (子供たちは持続可能なビジネスを形作る)」というスローガンで、若い世代が持続可能なビジネスを育む役割を強調したデザインを提案しました。



優勝した学生チーム



UNDP でのプレゼンテーション



Focus

学部日本学プログラム1期生、企業等でのインターンシップを経験

2023年7月から9月にかけて、学部日本学プログラムの第1期生42名（3年生）が、企業等でのインターンシップに参加しました。この活動は科目「インターンシップ2」として位置づけられており、学生たちは日系企業や日本語学校など、日本関連の企業で約1か月の実務経験の機会を得ました。この科目の狙いは、学生たちが職場での実体験を通じて、学びの中での理論と実践の差を理解し、埋めていくことにあります。特に、法律、経済・経営、日本語教育といった専門分野の知識を持つ学部日本学プログラムの3年生にとっては、教室で得た知識を現場で活用する価値ある機会となりました。インターン先の企業で働きたいと考える学生が全体の7割近くに上り、インターン終了後には5割以上の学生がその企業から継続的な雇用のオファーを受けています。これは、企業側からも学生たちの実績や能力に対して高い評価があったことを示しています。参加した学生の感想をご紹介します。

- ・インターン中、貴重なアドバイスや経験を得ることができ、自分自身の成長を実感した。
- ・職場の環境や雰囲気が非常に良く、大変満足しています。
- ・会社のスタッフは皆、親しみやすくサポートも手厚く、まるで家族のように感じられた。
- ・素晴らしいチームと共に働く中で、私の可能性を最大限に引き出す機会を得ました。
- ・新しい課題に挑戦し、先輩方からのアドバイスを受けて多くを学びました。

インターンシップは、学生たちのキャリア形成を後押しする大きな一歩となりました。今後もこうした実践的な学びの場を増やし、多くの学生が職場での経験を重ねることを期待しています。改めて、インターンシップの受け入れにご協力いただいた企業の皆様へ深く感謝申し上げます。

今後のインターンシップ先を募集中です。ご興味をお持ちの企業の皆様は、下記連絡先にお気軽にお問い合わせください。お問い合わせ：rpcd@vju.ac.vn

「第一回ビジネス・マーケティングコンテスト in Hanoi」に参加

2023年8月14日から9月5日までの3週間にわたり、学部日本学プログラムの学生がカリキュラム内の活動として「第一回ビジネス・マーケティングコンテスト in Hanoi」に参加しました。本コンテストの目的は住友商事が運営する北ハノイサステイナブルシティのコミュニティハブスペース（名称：Noi Space）を、現地大学生がより活用するためのアイデアを募ることを目的とし実施されました。コンテストにはベトナムの4大学（日越大学、APU大学、RMIT大学、フェニカ大学）と日本の5大学（愛知淑徳大学、杏林大学、相模女子大学、長崎県立大学、麗澤大学）から合計14名の大学生が参加しました。参加者は、3つのチームに分かれ準備を進め、最終活動として発表を行いました。本プログラムに参加した学生は「チームワークの重要性とコミュニケーションの難しさを学ぶことができた。」と感想を述べました。



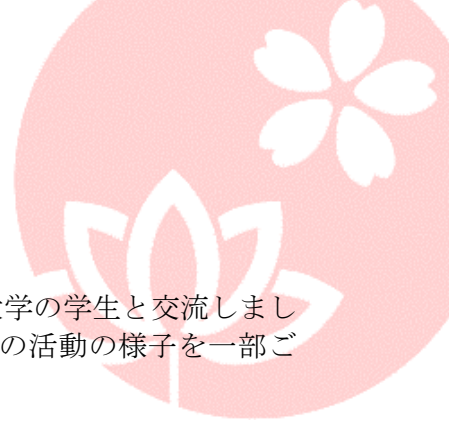
AEON Ekiden 2023: インターン生参加のチームと関連部門の集合写真



インターン生が研究チームとして参加した Vietnam Institute of Advance Study in Mathematics



日越大学学生の参加チームによる発表



日本の大学との学生交流を実施

2023年8月、9月にかけて、多くの日本の大学生が日越大学を訪れ、日越大学の学生と交流しました。日越大学オフィシャルサイト（英語、越語）で掲載された日越大学での活動の様子を一部ご紹介いたします。下記アドレスより閲覧ください。

8月25日、東京大学学生と学部スマート農業とサステナビリティプログラム学生との学生交流

<https://bit.ly/451hlNC>

8月29日、早稲田大学学生と学部日本学プログラム学生との学生交流

<https://bit.ly/4551cXp>

8月31日、京都産業大学学生と修士課程地域研究プログラム、学部日本学プログラム学生との学生交流

<https://bit.ly/3PsT90t>

9月6日、福山市立大学と学部日本学プログラム学生との学生交流

<https://bit.ly/3ZyLbrq>

9月8日～10日、茨城大学学生と修士課程気候変動と開発プログラム学生とのフィールドトリップ

<https://bit.ly/46bDI4s>



ホアラックキャンパスでの学生交流

芙蓉グループからの寄付金の活用

2023年8月、日越大学は芙蓉グループより338,000米ドルの寄付を受け取りました。本寄付金は、ベトナムの将来の発展を担い、日本とベトナムの懸け橋となる日越大学の学部及び大学院の学生向けの奨学金として活用いたします。また、本寄付金の一部は、日本でのインターンシップなどの学生の活動支援にも活用いたします。日越大学は本学の使命でもある学術の発展と日越関係のさらなる発展のため、頂いた寄付金は、透明性をもって管理し、有効に活用してまいります。

日越大学は芙蓉グループの大きな支援に心から感謝申し上げます。

人事往来

【離任（2023年9月）】

・白井 光雲：プログラム運営・実施（ナノテク分野）

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/en>

日越大学 Facebook

（ベトナム語） <https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語） <https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。